



生徒指導部だより 第9号



発行日：平成29年10月20日（金） 京都府立鴨沂高等学校全日制

朝の遅刻者集計結果報告

*遅刻者0の日:10/5のみ

1学期末考査後から2学期中間考査前まで10週にわたり遅刻カード指導を実施してきました。その間の生活指導週間（9月7日～20日）には、1限の連絡がない欠席も遅刻としてカウントしています。結果、3年生2名（6回と5回を記録）が、クラス担任から保護者に連絡を入れて反省文を書くことになりました。今回の集計で特筆すべきは、各学年とも遅刻する生徒が大きく増えた（下表参照）ことです。期間中に夏休み、文化祭や体育祭もあって、気の緩みが出ていると思います。これから秋、冬へと向かい気候がどんどん寒くなり、体調の維持管理に神経を使うこととなりますが、十分な睡眠と栄養補給はもとより、遅刻をしないことなど基本的な生活習慣を高校生の中に身につけておくことが、将来の夢を叶え、進路実現を図れることになるのです。

遅刻者の学年別人数と割合	1年	2年	3年
1学期期末考査まで（11週）	7名（約2.9%）	40名（約16.7%）	22名（約11.3%）
2学期中間考査まで（10週）	22名（約9.2%）	51名（約21.3%）	34名（約17.4%）

“後期生徒会役員選挙”10月11日(水)開票結果報告

去る10月11日（水）6限、第2体育館に全校生徒が集まり、立会演説会ありました。続いて、選挙管理委員会の厳正なる投開票が行われました。結果、会長・書記長・会計長は次の3名が信任されました。中間考査終了後にそれぞれが副会長、書記、会計を選出し、生徒会本部が立ち上がります。そして、各委員会の委員長、各学年のHR運営委員長、体育・文化両部長がそれぞれ選出され、生徒会本部6名と各委員長等10名を合わせて生徒会役員会16名が構成され、後期生徒会が始動します。

会長：村田 侑香（2年5組）・書記長：千代田 健牙（1年5組）・会計長：中川 隆伍（1年4組）

鴨沂杯授与（学校祭総合成績）

【1年4組・2年3組・3年1組】



文化祭各学年コンクールの順位得点と体育祭各学年クラス対抗順位得点を合算（文化祭：体育祭＝2：1の割合）し、学校祭総合成績として各学年の優勝クラスを決定しました。各学年とも文化祭のコンクール優勝クラスが体育祭の順位は振るわなかったものの、鴨沂杯を獲得する結果となり、夏休みを挟んで準備を重ね、文化祭で成果を出したクラスに軍配が上がりました。

11月1日(水)から制服は冬服規程(～4月)になります。

*ジャケット、ネクタイ・リボン着用です。

〈裏面の正しいネクタイ・リボンの着こなしガイドを確認して、身だしなみを整えよう！〉

編集後記 私が高校生の頃（昭和55(1980)年4月～昭和58(1983)年3月）は私服で通学し、体育服も自由でした。しかしながら、野球部員は普段から詰め襟の学生服で登校し、水泳部員は水球の試合会場に白のワイシャツと紺か黒のスラックスで繰り出していました。また、制服には、特にネイビープレザー、ボタンダウンシャツにネクタイとダブルのグレーフランネルパンツにあこがれを抱いていたのを覚えています。大学に進学してからは、体育会水泳部に所属したのですが、その部には制服があり、部のエンブレム付きのネイビープレザーとイルカの Mascot をあしらったレジメンタルタイでした。私は大学生になってようやくプレザーやネクタイの着こなしを意識しましたが、貴方たちは高校生の時に着こなしを覚えられるので羨望の目で見ています。きっと将来役に立つはずです。（高山）

“制服-ネクタイ・リボン-の着こなしガイド”

☆正しい着方【緩めず、結び目が第1ボタンの上にくるように着用】



★誤った着方【緩めて、結び目が第1ボタンの下にずれ落ちて着用】



制服はきちんと着てこそカッコイイ！

制服はフォーマルウエアです。家を出るときから登下校時も身だしなみを整え、カジュアルウエアの流行を制服に取り入れるのは、止めましょう！

制服は、着ているだけで同じ仲間だと思えるし、仲良しになるきっかけになります。

また、活躍している仲間の制服姿がかっこよく見え、あんな風になりたいと思うことがあると思います。

朝、制服に袖を通す時、さあ、今日も頑張るぞと、学校のことを思うことができます。

そして制服は、みんなが毎日同じものを着るから一人一人の個性やその時の状態がかえってよくわかるのです。

<その他の注意事項>

- 1 セータを上着として着用して登下校はできない。但し、校内の移動はセーター着用可とする。
- 2 靴下は、黒・紺・グレー・白のいずれかで無地（ワンポイントは可）のものとする。
- 3 スカートのウエスト部を巻き上げるなどして、丈を短くしない。腰骨にスカートベルトのカーブ部分を引っ掛けるようにして着用する。
- 4 スラックスのウエストの位置は腰骨の上部とし、通常より低い位置の腰パンばきは禁止とする。なお、ベルトは柄や飾りのない黒又は紺系の色とする。
- 5 手首に装飾品と見間違える色付ヘアーバンド等、足首にミサンガ等は着用しない。